

## みずほCustomer Desk Report 2020/05/14号(As of 2020/05/13)

## 【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD	公示値	107.12
TKY 9:00AM	107.18	1.0845	116.20	1.2253	0.6453		
SYD-NY High	107.27	1.0896	116.40	1.2340	0.6524		
SYD-NY Low	106.74	1.0812	115.70	1.2210	0.6439		
NY 5:00 PM	107.05	1.0819	115.80	1.2234	0.6455		
NY DOW	23,247.97	▲ 516.81	日本2年債	-0.170	0.00bp		
NASDAQ	8,863.17	▲ 139.38	日本10年債	0.000	1.00bp		
S&P	2,820.00	▲ 50.12	米国2年債	0.1639	▲ 0.19bp		
日経平均	20,267.05	▲ 99.43	米国5年債	0.3186	▲ 0.64bp		
TOPIX	1,474.69	▲ 2.03	米国10年債	0.6533	▲ 1.26bp		
シカゴ日経先物	20,190.00	15.00	独10年債	-0.5315	▲ 2.10bp		
ロンドンFT	5,904.05	▲ 90.72	英10年債	0.2060	▲ 4.10bp		
DAX	10,542.66	▲ 276.84	豪10年債	0.9590	0.00bp		
ハンセン指数	24,180.30	▲ 65.38	USDJPY 1M Vol	6.88	0.00%		
上海総合	2,898.05	6.49	USDJPY 3M Vol	7.45	0.05%		
NY金	1,716.40	9.60	USDJPY 6M Vol	7.96	▲ 0.01%		
WTI	25.68	▲ 0.65	USDJPY 1M 25RR	-1.21	Yen Call Over		
CRB指数	120.63	▲ 2.00	EURJPY 3M Vol	8.97	▲ 0.06%		
ドルインデックス	100.24	0.31	EURJPY 6M Vol	9.50	▲ 0.03%		

アジア	東京時間のドル円は107.18レベルでオープン。特段の新規材料に乏しい中、ドル円は107円台前半の狭いレンジでもみ合いとなり、結局107.14レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は107.14レベルでオープンし、ドルが売られたアジア時間の流れを引き継ぎ、106.90まで下値を切り下げる。106.95レベルでNYへ渡った。ポンドドルは、1.2295レベルでオープン。早朝発表された1~3月期の英国の実質GDPは前期比-2%と、市場予想の-2.5%を上回ったことを受けポンドが買われる展開に。1.2322レベルでNY渡った。(ロンドンフリー 00531 444 179 マクルヒル)
ニューヨーク	パウエル議長の講演を控え、マイナス金利導入を否定するような内容になると見方が強まる一方、海外市場ではポジション調整と思われるドル売りに、ドル円は106.90まで下落し、106.95レベルでNYオープン。朝方は米4月PPIが前日のCPI同様大きく低下したものの、イベントを控えドル円の反応は限定的。9時から開始されたパウエル議長の講演では、「経済を守るために追加の政策措置が必要なる可能性も」「見通しは極めて不透明で下向きリスク大きい」などの発言を受けドル売りが先行し106.74まで下落するが、マイナス金利導入については今のところ検討していないことや、有効性の証拠は極めて混合との見解を示したことから、低下していた金利が上昇する展開に、ドル買いが持ち込まれ107.15まで戻す。しかし前日共和党のグラハム上院議員が中国に制裁を科す権限を大統領に与える法案をまとめたことに対して、共和党のコリズ上院議員も賛同したことや、パウエル議長のマイナス金利に対する見方が予想程ハト派ではないとの見方に、株式市場が大幅に下落する動きに円買いが優勢となり、106.90まで下落する。午後はドル買いにドル円の下値はサポートされる一方、軟調な株式市場の動きを受けた円買いが継続し、ドル円は上値は重く、107.05レベルでクローズした。一方、海外市場でイベントを控えたドル売りに、1.0878まで上昇したユーロドルは、1.0877レベルでオープン。朝方は、ドル売りが更に強まり、1.0896まで上昇するが、その後はドルが買戻される展開に反落し、株安を受けたユーロ円の売りも加わり、1.0813まで下落する。午後は、安値圏での推移が続き一時1.0812を付け、1.0819レベルでクローズした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧説を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることがあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 加藤・大庭 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

## 【昨日の指標等】

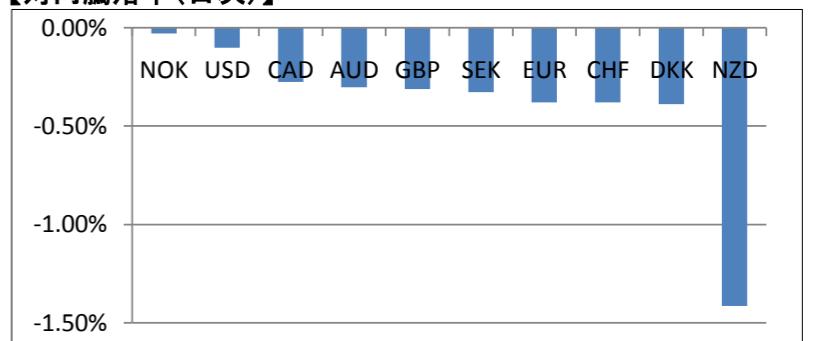
Date	Time	Event	結果	予想
5月13日	15:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	3月 -4.2%/-8.2%	-5.6%/-9.1%
	15:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	3月 -4.6%/-9.7%	-6.0%/-10.5%
	18:00	欧 鉱工業生産(前月比/前年比)	3月 -11.3%/-12.9%	-12.5%/-13.6%
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	4月 -1.3%/-1.2%	-0.5%/-0.4%
	22:00	米 パウエルFRB議長 講演	「マイナス金利、現時点で検討の対象ではない」	

Date	Time	Event	予想	前回
5月14日	10:30	豪 雇用者数変化/失業率	4月 -575.0k/8.2%	5.9k/5.2%
	15:00	独 CPI(前月比/前年比)・確報	4月 0.3%/0.8%	0.3%/0.8%
	19:30	英 ベイリーBOE総裁 講演	-	-
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	25,120k 22,647k
5月15日	02:00	米 カシュカリ・ミニアポリス連銀総裁 講演	-	-
	04:00	米 ボスティック・アトランタ連銀総裁 講演	-	-

## 【ドル円相場】



## 【対円騰落率(日次)】



## 【マーケット・インプレッション】 ポスト新コロナは本邦に有利

4月初頭、ロックダウンという言葉がいろいろなところで聞かれるようになった頃、本邦に於ける擬似ロックダウンについて結局は為政者による経済的自殺になると書いた。今では「人工的不況」という言葉さえも聞くようになった。ただ、足許では市場と実体経済の奇妙な乖離が見られるようにも思える。その現象は特に米国で顕著であり、失業率等の数字は深刻な程悪化しているのにもかかわらず、株価は不自然に持ち直しているようである。FRBが社債の買い入れを通じて企業の債務返済の支援をするとの報で投資家はパニックモードから楽観論に大きく舵を切った。市場のムードを醸成するという点ではサブプライムショック時と比べてFRBの動きは大きく素早いものであった。それは他国の中銀と比べて圧倒的なものであり、ジャンク債までを対象とする大規模な資産買い入れに動いたことが大きかったし、フリーズしていた社債市場も活況を取り戻した。中央銀行が大企業のキャッシュフローをサポートしているに等しいわけで、株式市場はそのことに敏感に反応した。一方で、中央銀行頼みで市場が維持されていると懸念を示す見方もあるが、信用収縮に陥って市場メカニズムを喪失するよりはよっぽどマシであろうと思う。

本邦はどうであろうか。敢えて指摘することも多いが、本邦での新型コロナ死亡率は欧米に比べて驚異的に低い。BCG接種を義務づけている国の新型コロナ死亡率が低いなどという意見もあるが、死亡率を見ると確かに低いと言えよう。自粛要請により人工的不況を作ったのが政府であるのだから、それを回復させる力も政権にあるはずである。状況は米国より有利なはずであるのだから、本邦にはまだチャンスが多く潜んでいると思う。(加藤)

## ■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	関	光石	山岸	田坂	尾身	上野
ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア
岡本	小野崎	玉井	原田	大庭	高村	松本	逸見	大谷	谷舗
ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア

ブル 6  
ベア 14